

大湊高校同窓会 会報

やまびこ

(16期生 高橋一明氏 揮毫)

CONTENTS

- ◆本部だより……………P2～3
- ◆東京同窓会だより……………P4～5
- ◆活躍する同窓生たち……………P6
又村彰
(31期生、むつヨットクラブ管理部副部長)
- ◆学校だより……………P7～8
校長あいさつ<校長>
生徒が主役<生徒会長>
ヨット新艇購入、安全祈願式
部活動紹介(サッカー部、家政部)
- ◆平成27年度部活動戦績……………P9
- ◆平成26年度卒業生進路……………P10



屋上から見える釜臥山

巻頭あいさつ
年代を超えた親睦



第14代会長
杉山 徹
(22期生)

同窓生の皆様、ご活躍のこととお喜び申し上げます。

同窓会会報『やまびこ』は、例年卒業式に向けて2月末日に発行致しておりますが今年度より、新卒業生の進学情報・就職情報、同窓会入会式の様子、毎年6月の東京同窓会総会等、新しい情報を掲載できることと、本部総会の8月に発行することになりました。新卒業生の進路達成情報を拝見しますと、日々の勉学に励む姿が良く伝わると思っております。

6月27日に実施された東京同窓会新卒者激励会に出席してまいりました。毎年参加してくださる方や久しぶりの方、たくさんの方の諸先輩の皆様と再会し、暖かいおもてなしをしていただき、同じ学び舎で暮らし仲間、絆の意識を再認識してまいりました。また、私たちの同期では修学旅行を機に隔年で旅行をします。一昨年の秋は、熱海・箱根・

横浜方面に行ってきました。二泊三日の旅行でしたが、16名の参加があり、旅行期間中は各地を観光したり、ホテルや中華料理店での懇親会等を通して旧交をあたためることができました。なかには、高校卒業以来の再会もあり感激でした。高校時代の思い出が走馬灯のように浮かび、仲間と有意義な時間を共有できた旅行でした。

人は一人では生きていけません。人は、人と触れあってこそ磨かれるといわれます。相談、助言、協力とお陰様で生かされている。そんな思いを感じております。

現在大湊高校同窓会会員数は15、056名で、県内はもとより、全国各地で活躍を致しております。同じ学び舎を巣立った仲間として、現役生徒も含め年代を超え、親睦を深め、互いに励ましあうことも、意義深いものがあると思えます。

結びに、大湊高校の益々の発展と全国各地で活躍をさせている同窓生の皆様のご多幸を祈念し挨拶と致します。



今年度の大高祭での「ダンスパフォーマンス」

平成26年度 同 窓 会 入 会 式

◎期日 2月28日(土)
◎会場 大湊高校第一体育館

本
部
だ
よ
り



杉山徹同窓会長より、歓迎の言葉及び入会記念品贈呈が行われました



佐々木彦藏東京同窓会顧問より歓迎の言葉をいただきました



当日の司会進行は、岩崎洋児常任理事(左)工藤公治渉外部主任(右、昨年度)が務めました



同窓会役員紹介の様子です



最後に三井治仁常任理事より第6 7期同窓生に向けてエールが送られました。続けて、2年次の現応援団長、3年次の前応援団長も加わりエールが送られ、入会式を無事に終えることができました

平成28年度の日程

【本 部】

青森県立大湊高等学校同窓会
総会・懇親会
～新卒者激励会～

【日時】平成28年8月15日(月)
総会17:30/懇親会18:30

【会場】プラザホテルむつ
JR下北駅そば
TEL0175-23-7111

【東 京】

青森県立大湊高等学校
東京同窓会
定期総会・新卒者激励会

【日時】平成28年6月25日(土)
15:00～17:00

【会場】グランドヒル市ヶ谷
(予定)

平成27年度 第1回同窓会 役員会が開催されました

◎期日 7月15日(水)
◎会場 大湊高校会議室



平成27年度の日程

【本 部】

青森県立大湊高等学校同窓会
総会・懇親会
～新卒者激励会～

【日時】平成27年8月15日(土)
総会17:30
懇親会18:30

【会場】むつグランドホテル
TEL0175-22-2331

【東 京】

青森県立大湊高等学校
東京同窓会
定期総会・新卒者激励会

【日時】平成27年6月27日(土)
15:00

【会場】吉池食堂
(JR御徒町駅徒歩1分)
TEL03-3836-0445

新卒者の活躍



相馬 明果さん (67期生)

青森県立保健大学
(健康科学部理学療法学科)

(写真は青森県立保健大学入学式にて
左から2人目が相馬さん)

1. 大学生活について

私は青森県立保健大学に合格し、4月から学生寮での生活を始めました。学科や寮の友好的な仲間たち、親切な先輩方のおかげですぐに打ち解けました。専門的な勉強は大変ですが、サークルに入

り今ではアルバイトも始め、大学ならではの生活を楽しんでいます。

2. 高校時代の思い出

高校の思い出は学校行事、部活、受験です。大学では体育祭のような行事もなければ、部活の目標も高校とは違います。受験での苦労は今でも忘れられません。今考えるとこれらの苦労や努力は高校時代だけの貴重な経験であり、大学生活での糧になっているということを感じています。

3. 今後の抱負

大学に入学し、まず驚いたことは覚えることが膨大だということです。専門的な教科になるとなおさらです。しかし、立派な理学療法士になるために楽しむところは精一杯楽しみながら4年間かけて地道にしっかりと勉強していきたいと思っています。



東京同窓会だより

通販時代の到来と対応



会長 斎藤 忠志 (9期生)

少し前、東北のあるお寺の住職さんと話をしたら、「便利な世の中になりましたね」という。

「欲しい本がすぐ手に入るようになった。以前は、本を探すのに一苦労し注文しても手に入るのは数日後だった」と。本の通信販売は東京に住む人間も便利さを実感している。本を買うために本屋まで電車で行き、広い売り場を探し回る必要があった。最近でこそ、検索のためのパソコンを置く店もあるが、一冊買うために半日ぐらいかかることもあった。だが通販を利用すれば、日曜日の夕方には自宅に配達される。送料もかからない(一定額以上の本とか会員になるとかの条件のある例もある)。

今日では本に限らずほとんどの商品が通販で購入できる。生鮮食品まで可能になるというから、そこまで

行かなくても思ってしまう。通販のための受発注インフラ、物流インフラ、金融インフラが整備されてきたということである。商品の購入に關しては地域差がなくなってきたといえる。

一方で、一般の小売業はどうなるのか。経営が成り立つのか、と心配する向きもある。だが、消費者は単に便利さだけを求めるものではない。また同じ消費者でも便利さではなく、小売店舗に行き、小売店舗で買うことを楽しみにしている人も多い。通販では実際に商品を見る、触る、着る、・・・といったことができない。店員との会話もできない。小売店舗が通販にはない「店舗力」といったものを向上できれば消費者吸引力が増大するはずである。店舗力には、立地、面積、品揃え(内容と量)、陳列、接客等々の要素がある。ただ多くの小売店舗は旧態依然として、売上減、利益減を嘆いている。最近、まだ限られてはいるが、これぞこれからの専門店と呼べるモデル店が出現し始めてきた。

『傘寿同期会in函館』

顧問 佐々木 彦藏 (7期)



「還暦」から始まって、「古希」「喜寿」「傘寿」「米寿」「卒寿」・・・と高年齢者の慶事の節目がある。昭和十年生まれが八十歳になる今年、七月二日に「プラザホテルむつ」で『傘寿同期会』が開かれ、東京同窓会から男4・女3の七名が参加した。

むつ市での開催は、『喜寿の集い』以来三年振り、札幌から名古屋まで四十一名の仲間が集まった。これが最後の同期会という表現が効いたのか、初めて顔を出した人もいた。

★ 私が作成を担当し、百二十五名に

出した葉書に、二日目函館湯の川温泉行きを書いたら、東京組のほか札幌と仙台の友が参加してくれた。

夕方5時函館駅に着いたら、前日の「むつ同期会」に参加できなかった函館在住の女性二人が改札口で待っていた。予期しなかった事なので、お互い感激の対面になった。

「KKRはここで早目の夕食を済ませ、函館山夜景定期観光バス」で登った百万ドルの夜景は、霞むこともなく完璧な姿を見せてくれた。



翌日は午前中、市内観光ジャンボタクシーを借上げ、五稜郭・立待岬・啄木一族の墓・外人墓地・元町教会エリアなど、市内の名所旧跡巡りを満喫して、午後2時「スーパードライ」で函館を離れ帰京した。

(27・7・23記)

大湊高校東京同窓会 平成27年度定期総会・新卒者激励会スナップ集 27. 6. 27 於;吉池食堂



来賓を囲んで
昭和28年卒業の5期から
新卒(67期)まで67名参加



【左から】 斎藤会長 福士校長 杉山本部長 工藤県人会副会長 佐々木高窓連事務局長 中河PTA会長 佐々木後援会理事



受付風景



来賓席



新卒グループ ハイポーズ



新旧硬式野球部員集合



幻の銘酒「田酒」の差入れあり



4か月ぶり恩師と再会



校歌斉唱 指揮は佐藤温子年次主任



動画収録
畑中顧問

.....会場を『カラオケ館 上野本店』に移して二次会.....



セーラー服持参?
いいえ 貸衣装でした



大湊+東京のデュエットが続きました



熱唱 澤畑田高会長



唄い終わって くたびれて
8時半過ぎ 解散しました



集金係です
2次会会費
3,000円



撮影・編集 佐々木

活躍する同窓生たち



むつヨットクラブ 管理部 副部長

又村 彰 (31期生)

高校時代、ヨット部がインターハイ優勝した際の主力メンバーである又村彰さんにエピソードを伺いました。

Q 現在どのような御活躍をされていますか。

(現在の仕事、活動など)

東洋建物管理㈱という会社に勤務しています。業務の内容としては、ビルや建物の維持や管理、清掃業務や、人材派遣などを主にやっている会社です。高校を卒業し、ヨット部の尊敬する先輩の後を追って信用組合に就職しましたが、13年間勤務し、退職。その後今の会社に再就職し23年になります。高校時代はヨット部に所属していました。現在は「貴帆」というクルーザーに乗せてもらい、年に数回ヨットレースに出場しています。

現在又村さんが乗っている「貴帆」(写真中央)



Q ご自身の高校時代はどのような生徒でしたか。

4歳上の兄の影響で、高校に入学したらヨット部に入ろうと決めていました。ところがその兄に入部を反対され、一度はバドミントン部に入部したものの、ヨット部への思いが捨てきれずに、わずか2ヶ月で退部し念願のヨット部へ入部しました。そこからはヨット漬けの日々です。でも、勉強もそこそこ頑張っていましたね。テストの時だけが・・・。

Q 高校時代の一番の思い出はなんですか。

陽が暮れる前に少しでも長く練習したいので授業が終わると速攻で艇庫に行きたいのですが掃除をしていると時間が無い。

そんな私にクラスメートは、掃除をやっておくから早く練習に行けと言ってくれるんです。その言葉に甘え、ほとんど掃除はしていませんでした。また、長い遠征の時には授業のノートをとってもらったりと本当にクラスメートに助けられたという思い出がありますね。

Q 高校時代はヨット部に所属し、インターハイで優勝したと伺いました。

そうですね。あれは昭和51年の宮城県でのインターハイでした。当時、東北大会は各校から1種目、1艇しか出場できなかった。だから先輩が出たら出られないわけです。高校3年生にして初めての公式試合でした。

当時の大湊高校はインターハイ、国体で優勝するほどの強豪校でしたからプレッシャーはありました。国体で優勝している兄に負けたくないという思いと、上郡先生という素晴らしい指導者に出会えたこと、そして良き仲間、ペアに出会えたことが大きな力となり優勝することができました。

Q 今後の目標はなんですか。

平成28年度に沖縄〜東海ヨットレース(沖縄県から愛知県蒲郡までの108マイルのレース)出場、翌平成29年度には、トランスバック(ロサンゼルスからハワイまで2225マイルのレース)にチーム貴帆の一員として参加することです。毎年、青函レースなど小さな大会には出場していますが、沖縄レース、トランスバックは最長2週間に及ぶ長丁場のレースになります。私も54歳。体力の衰えは感じますが、まだまだ挑戦し続けます。

Q 後輩の大高生たちにメッセージをお願いします。

自分自身の人生は自分で決め、決めたい以上は最後まで諦めずに突き進んでください。努力したことは後に自分の誇りになります。特に3年生は進路を決める大切な時期になりますが、どんな仕事やどんな生き方が自分ができるのか、迷ったり悩んだりしながら「こんなふうに生きていきたいんだ」と納得できる人生を送ってほしいと思います。
「今を一生懸命に!!」



「チーム貴帆」仲間のみなさん(写真左から3人目黒い帽子が又村さん)

学校だより

校長あいさつ



大湊高校 校長
福士 広司

高校の教員として採用されてから30数年経つが、学校を離れた期間がある。三村申吾新知事が誕生した年、4月からの2年間、青森県庁の北棟3階にある「青森県史編さん室」に所属した。

青森県史とは如何なる物なのか？紙面の関係でここでは書けないが、県庁のホームページを参考にしている。「青森県史」で検索をかけるのとたどり着きます。

「編さん(編纂)」とは、材料を集め、それに手を加え、書籍の内容を作り上げることで県史を発刊する前に多くの調査を行い、青森県に関する莫大な資料を収集し、保管している。

では、理科(生物)の教員である私が、なぜ、この事業に関わったのか？

県史編さんにおいて、現在の自然や記録に残っている自然に関する事も後世に伝える必要があると考えられ、自然編地学と自然編生物が存在し、この刊行に携わったのである。

自然編生物は、県内の生き物について学術的に網羅されたものだが、専門的な知識がなくても写真や図がふんだんに使われ、楽しく読める構成になっており、釜臥山や宇曾利湖を含む下北に関する内容も満載である。縁あって下北で勤務することになった。これらの記述をひとつひとつ自分の目で確認していきたいと考えている。

関連刊行物としては、青森県史叢書「下北半島北通りの民俗」「下北半島西通りの民俗」などがあり、人々の暮らしや習慣・祭礼を紹介している。

また、青森県史の窓(東京青森県人会の会報「東京と青森」で連載中)も興味深く、同じく県庁のホームページでバックナンバー(現在115号)を閲覧できる。個人的には7号の下北の山車祭礼、71号の下北の祇園く田名部の歓楽街が興味深かった。

こちらにも、是非、御一読を。

生徒が主役

生徒会長あいさつ

三年 米田 征智

入学してから二年が経ち、三年生の折り返し地点に差し迫ってきました。

私は、生徒会長を務めて五カ月となります。

私たちの一学年上の代から、「生徒の生徒による生徒のための生徒会運営」を目標に、生徒中心の生徒会活動や学校行事の運営を目指し日々活動しています。と言ってもこの活動は、まだスタートラインを出発したばかりに過ぎません。

しかし、毎日常に新しい企画や活動をする中でよりよい学校生活の具現化に向けて着実に前進していると信じています。

また、私自身の目標でもある「共助・共に助け合い共に分かち合える学校」を実現すべく、残りわずかな時間を有意義に使いたいと思います。

さて、話は変わりますが、今年度より生徒会組織が再編され、生徒会事務局が生徒会

執行部へと改称したのを皮切りに、その他の委員会や機関などを新設するなど整備をしました。

しかし、まだ完全に効率よく運営することができず、生徒の皆さんには多大なご迷惑をお掛けしているのが現状です。それらの失敗点を踏まえ、これからより一層精進しなければと決意を新たにするとこです。

そして生徒の皆さんに「この学校に入学してよかった」という気持ちになつてもらえたらと願う今日この頃です。

これからも「生徒が主役」になる大湊高校になれるよう、生徒会活動を盛り上げたいと思います。



ヨット新艇購入!安全祈願式が開催されました

今年度から420級という艇種に変更になり、70周年記念事業として後援会に購入していただきました。そのおかげもあり今年は13名の部員がインターハイに出場します。

期日 平成27年4月4日(土)
場所 大湊高校ヨット部艇庫



福士校長あいさつ



佐々木正後援会代表理事あいさつ



部員を代表して35HR 山口佑理君からお礼の言葉



緊張の初出艇とそれを見守る部員たち

* 部活動紹介 *

サッカー部

- 部長 大橋一騎 (21HR)
- 顧問 大西 直
柿崎洋祐

新たに9名の新入部員を迎え、選手計17名、マネージャー計10名(!!)で活動しています。地区春季大会では2連覇を果たし、成長を実感しながら日々練習に励んでいます。県高総体では1回戦で敗れてしまったものの、初心者軍団としてここまで成長できたことに手応えを感じました。高総体で引退せずに、8月の選手権まで活動する3年生もおり、さらなる飛躍を目指し、練習に取り組んでいます。

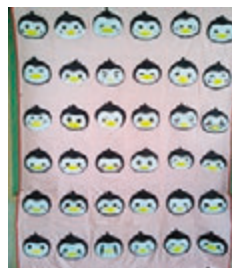


今後の活躍が期待されるサッカー部員

家政部

- 部長 本間 亜美 (35HR)
- 顧問 坪田由紀子
吉崎まどか

家政部は主にお菓子やお料理を作って、みんな和気満々と楽しく活動しています。本校のゆるキャラの「みなっぺ」のタペストリーを制作し、大高祭で展示しました。部員が多いので、個性的でみんなの作品をひとつに縫い合わせると見応えある大きな作品になりました。今後は「みなっぺ」のマスコット人形を制作し、秋の交通安全週間でドライバーに配付し、交通安全を呼びかけていく予定です。



家政部の生徒達が作成し、大高祭で展示したタペストリーとマスコット人形

平成27年度部活動戦績(春季大会、高校総体等)

陸上競技部

憲法駅伝記念下北駅伝大会

- 男子の部
 - 第2位 鳴海彰仁(21)、中島康平(31)
 - 松本(陸)(31)、二本柳学(35)
 - 石塚迪崇(34)、中山涼司(34)
- 女子の部
 - 優勝(10年ぶり)
 - 浜田鳳花(22)、畑中陽菜(12)
 - 宮川日奈子(13)、佐藤来香(12)
 - 大槻春菜(22)

県春季大会

- 第1位 男子走幅跳 中河拓夢(33)
- 男子棒高跳 三條目泰樹(21)
- 女子走高跳 藤田真由(35)
- 男子走高跳 菊池蓮(34)
- 女子4×100m 本田梨緒(32)、佐藤来香(12)
- 工藤雛乃(33)、柳遥(34)
- 男子200m 浜村高翔(35)
- 女子100mH 柳遥(34)

県高校総体

- 第1位 男子走幅跳 中河拓夢(33)
- 男子棒高跳 三條目泰樹(21)
- 第2位 男子走高跳 大室雄室(12)
- 男子混成七種 菊池蓮(34)
- 女子走高跳 吉井夢歌(32)
- 女子走高跳 畑中晴香(21)
- 男子走高跳 傳法卓巳(25)
- 女子100mH 柳遥(34)
- 東北大会
 - 男子棒高跳 三條目泰樹(21)
 - インターハイ出場

硬式野球部

- 春季青森県高校野球選手権大会
 - 1回戦 大湊 5-1 弘前工業
 - 2回戦 大湊 2-9 弘前学院聖愛 (ベスト8)
- 全国高等学校野球選手権青森大会
 - 1回戦 大湊 14-1 金木
 - 2回戦 大湊 5-9 三沢商業

ヨット部

県高校総体

男子総合優勝(11年ぶり)

女子総合優勝(18年連続)

- 男子FJ級ソロ競技
 - 第2位 山口佑理(35)、石戸谷鈴弥(34)
 - 第3位 住吉創(34)、森勇太(35)
 - 第1位 立石仁美(33)、東谷和香(32)
 - 第3位 小林彩香(22)、麦沢江理(22)
- 男子420級ソロ競技
 - 第1位 田邊湖心(22)
 - 第2位 山口洋次(32)、濱野舜斗(32)
 - 小林悠人(23)、葛西倫太郎(22)

東北大会

- 男子FJ級ソロ競技
 - 第5位 山口佑理(35)、石戸谷鈴弥(34)
 - 福田龍弥(24)、梅森琉(2)
 - 第3位 山口洋次(32)、濱野舜斗(32)
 - 笠井修斗(24)、舩森健太(25)
 - 立石仁美(33)、東谷和香(32)
 - 角野瑞紀(33)、中村夢子(33)
 - 以上3組がインターハイ出場
- 女子FJ級ソロ競技
 - 第4位 角野瑞紀(33)、中村夢子(33)

ボート部

- 県春季大会
 - 男子2× 第3位 保苅啓敬(31)、平田佳明(33)
 - 女子1× 第3位 佐藤杏華(31)
- 県高校総体
 - 女子4×+ 第3位 佐藤杏華(31)、坂本苑香(31)
 - 能渡翔子(31)、八木橋遥(33)
 - 住川七海(34)
 - 女子1× 第2位 村中未希(33)
 - 以上2組が東北大会出場

水泳部

- 県高校総体
 - 女子50m自由形 第5位 大熊遥日(13)
 - 女子100mバタフライ 第6位 大熊遥日(13)
 - 東北大会出場

剣道部

- 県春季大会
 - 男子個人戦 4回戦進出 井上咲哉(24) (ベスト16)

女子バレーボール部

- 県春季大会
 - 1回戦 大湊 2-0 東奥学園
 - 2回戦 大湊 2-0 六ヶ所
 - 3回戦 大湊 0-2 弘前学院聖愛 (ベスト16)

県高校総体

- 1回戦 大湊 2-0 鶴田

2回戦 大湊 0-2 六ヶ所

3回戦 大湊 0-2 青森西 (ベスト16)

バドミントン部

- 県春季大会
 - 男子シングルス 3回戦進出 田中基勝(22)
 - 女子シングルス 3回戦進出 菊池優希(32)

バスケットボール部

- 県高校総体
 - 男子 1回戦 大湊 25849061 | 弘前学院聖愛
 - 女子 1回戦 大湊 94414480 | 田子
 - 2回戦 大湊 | | 板柳
 - 3回戦 大湊 | | 柴田女子

卓球部

- 県高校総体
 - 女子学校対抗
 - 1回戦 大湊 3-2 千葉学園
 - 2回戦 大湊 0-3 八戸

サッカー部

- 春季地区大会
 - 大湊 7-0 むつ工業
 - 大湊 0-0 田名部
 - 地区大会優勝

県高校総体

- 1回戦 大湊 0-4 八戸工業

ソフトボール部

- 県春季大会
 - 大湊 0-1 木造
- 県高校総体
 - 大湊 0-1 3728 千葉学園

ソフトテニス部

- 県高校総体
 - 女子団体 大湊 0-3 青森北

硬式テニス部

- 県高校総体
 - 男子シングルス 2回戦進出 小林龍平(35)

吹奏楽部

- 全日本吹奏楽コンクール
 - 青森県大会 金賞

平成26年度卒業生の進路決定先一覧

<p>○ 国公立4年制大学 (20名)</p> <p>北海道教育大函館校(教育学部)、釧路公立大(経済学部)、青森公立大(経営経済学部 7名)、弘前大(人文学部 2名)、青森県立保健大(健康科学部 3名)、岩手大(教育学部)、山形大(地域教育文化学部)、前橋工科大(工学部)、宇都宮大(国際学部)、三重大(人文学部)、岡山大(文学部)</p>
<p>○ 私立4年制大学 (38名)</p> <p>北海道科学大(未来デザイン学部)、札幌大(地域共創学群)、札幌学院大(人文学部)、青森中央学院大(経営法学部 2名、看護学部 2名)、八戸学院大(人間健康学部)、八戸工業大(工学部)、東北女子大(家政学部)、弘前医療福祉大(保健学部)、盛岡大(文学部)、仙台大(体育学部 5名)、東北学院大(経済学部)、東北文化学園大(医療福祉学部 2名)、東北工業大(工学部)、東北福祉大(教育学部)、東日本国際大(経済情報学部)、尚絅学院大(総合人間学部)、城西国際大(看護学部、経営情報学部)、国際医療福祉大(医療福祉学部)、明海大(経済学部、外国語学部)、東京福祉大(社会福祉学部)、国際武道大(体育学部)、東京医療学院大(保健医療学部)、立正大(経済学部)、日本体育大(体育学部)、東京工科大(医療保健学部)、多摩大(経営情報学部)、中京大(スポーツ科学部)、佛教大(歴史学部)</p>
<p>○ 国公立短期大学 (2名)</p> <p>岩手県立大学宮古短期大学部(経営情報学科)、三重短大(法経科第2部)</p>
<p>○ 私立短期大学 (18名)</p> <p>函館短大(保育学科 2名)、青森明の星短大(子ども福祉未来学科 3名)、青森中央短大(幼児保育学科、食物栄養学科)、八戸学院短大(幼児保育学科、ライフデザイン学科)、東北女子短大(保育学科 2名)、弘前医療福祉大学短期大学部(生活福祉学科)、仙台青葉学院短大(こども学科 2名、ビジネスキャリア学科、リハビリテーション学科)、鎌倉女子大学短期大学部(初等教育学科)、神奈川歯科大学短期大学部(歯科衛生学科)</p>
<p>○ 各種専門学校 (56名)</p> <p>日本工学院北海道、札幌歯科学院、函館短大付設調理製菓、青森歯科衛生士、青森市医師会青森准看護学校、東北メディカル学院(2名)、ヘアアートカレッジ本浪学園、東奥保育・福祉専門学校(5名)、八戸看護専門学校(3名)、S. K. K. 情報ビジネス、北日本ヘア・スタイリストカレッジ、北日本ハイテクニカルクッキングカレッジ、上野法律ビジネス(2名)、盛岡医療福祉、東北ヘアモード学院、国際マルチビジネス、仙台大原簿記情報公務員、東北文化学園(2名)、仙台医療秘書福祉、仙台ビューティーアート、仙台ウエディング&ブライダル、仙台青葉服飾福祉、仙台保健福祉、仙台医療福祉、仙台理容美容、東北電子、東日本医療、上尾中央看護、エコール辻東京(2名)、国際こども・福祉カレッジ、亀田医療技術、東京観光、中央医療技術(2名)、東京アニメ・声優、東京誠心調理師、専門学校日本ホテルスクール、東京保育、東京栄養食糧、日本大学医学部附属看護、東京ベルエポック製菓調理(2名)、東京服飾、東京医薬、日本デザイナー学院、湘南平塚看護</p>
<p>○ 管内就職 (12名)</p> <p>タムラ(ガソリンスタンド(従業員 2名)、日本郵便株式会社、竹桐介護あしすと、はまなす苑、みちのく荘、吉幸会特養老人ホーム能舞の里、尻屋観光、マエダ(2名)、ファミリーマートさとう、おつ食品販売</p>
<p>○ 県内就職 (6名)</p> <p>トヨタレンタリース青森、バンドーウエルフェアグループ、丸大サクラ薬局、アンジェリック、工藤パン、日本原燃</p>
<p>○ 県外就職 (20名)</p> <p>シティスコープ(調理師見習い)、みやび管工、ホテルきよ水、ホテルニュー水戸屋、八幡屋、きぬ川ホテル三日月、大宮共立病院(介護職、看護学生)、諏訪の苑、ハンサム(美容師見習い)、太陽鉱油、串の坊、D & N コンフェクショナリー、プロスペリティ 1、サロンド・ユー、パスコイーストカンパニー、湯河原中央温泉病院(看護補助、看護学生)、コロワイド東日本、サロンド・ポーチ・グレース、アートコーポレーション</p>
<p>○ 公務員・自衛官 (20名)</p> <p>佐井村役場、下北地域広域行政事務組合(消防職員 4名)、青森県非常勤事務員(非常勤 2名)、海上自衛隊大湊地方總監部(一般曹候補生 12名)、海上自衛隊大湊地方總監部(自衛官候補生)</p>

※ 学校・企業名等は順不同です。

Information インフォメーション

皆様のお声をお寄せください

同窓会報の紙面をさらに充実させるために、ぜひ会員の皆様から話題をお寄せください。

- 会員に関する心温まる話題
- 活躍している会員のようす
- 特集してほしい企画 etc

会報の配布にご協力願います

現在、会報はいろいろな方法で配布しています。しかし、「えっ、こんな会報があったの?」という声をよく耳にします。配布に御協力いた

だけの会員の方は、ぜひ事務局までご一報ください。

【現在の主な配布・閲覧方法】

- 会員・生徒保護者等を經由
- 市役所・町村役場の閲覧コーナー
- 同窓会の各会合・イベントで配布
- 学校HPで公開 etc

【お問合せ】

大湊高校同窓会事務局

★電話 0175(24)1244

★FAX 0175(24)2680

★メール dosokai-omn.h@asn.ed.jp